

## 2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月13日作成)

<b>小委員会名</b>	サスティナブル情報デザイン小委員会	主 査 名：石川敦雄 就任年月：2023年 4月
<b>所属本委員会 (所属運営委員会)</b>	情報システム技術委員会	委員長名：下川雄一
<b>設 置 期 間</b>	2023年 4月 ～ 2025年 3月	
<b>設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)</b>	<p>(設置目的) 現在、超情報社会の到来、AI、IoT、ロボット等の技術革新を背景として、形や構造だけでなく『情報の流れ』も含めてデザインし、それを持続可能な建築の創造に結び付けていくことが、強く期待されている。また、コロナ禍において働き方や住まい方が急速に変化しており、本格的な Society5.0 の建築・都市空間の探究が必須になってきた。</p> <p>本委員会は、情報システム技術を含む諸技術及び情報そのものを用いて、サスティナブルな建築創造やファシリティマネジメントのあり方、その実現に向けた手法の探求を目的として設置するものである。</p> <p>初年度：コロナ禍～ポストコロナにおける「働き方・住まい方」「建築・都市空間と情報デザイン」「Society5.0における建築・都市空間と情報デザイン」に関する情報収集および検討ならびに、検討結果に基づく社会との対話 (小委員会開催 4回/年)</p> <p>2年度：コロナにより変化した「働き方・住まい方」「建築・都市空間と情報デザイン」「Society5.0における建築・都市空間と情報デザイン」に関する情報収集および検討ならびに検討結果に基づく社会との対話 (小委員会開催 4回/年)</p> <p>公開討論会の開催 (リモート開催も含む)</p>	
<b>委員構成 (委員名 (所属))</b>	委員公募の有無：無	
	主査：石川敦雄 (京都府立大学) 幹事：菅野文恵 (ゼロイン) 委員：本江正茂 (東北大学)、清水友理 (大成建設)、廣瀬啓一 (清水建設)、横山広大 (東急建設)、朝山秀一 (東京電機大学)、掛井秀一 (徳島大学)、小川愛実 (慶應義塾大学)、渡邊朗子 (東洋大学)、吉田由紀子 (茨城大学)	
<b>設置 WG (WG 名：目的)</b>	<b>FM デザイン WG</b> オフィスなどの情報の授受を主たる機能とする施設を対象とし、ICT を手段として活用しつつ、適切な情報の流れを作り出すことを目的として実践されているファシリティのデザインおよびマネジメントについて、事例の調査に基づいて、上位小委員会のパースペクティブを具体化する知見を収集、整理することを目的とする。	
<b>2023年度予算</b>	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： —

項 目	自己評価
<b>委員会開催数</b>	5回 (年度内計画を含む)
<b>刊行物</b> (シンポジウム資料等は除く)	—
<b>講習会</b>	—
<b>催し物</b> (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	—
<b>大会研究集会</b>	—
<b>対外的意見表明・パブリックコメント等</b>	—

<p><b>目標の達成度</b>  <small>(当初の活動計画と得られた  成果との関係)</small></p>	<p>1. ポストコロナにおける「働き方・住まい方」「建築・都市空間と情報デザイン」「Society5.0 における建築・都市空間と情報デザイン」に関する情報収集を実施し、37 事例を収取した  2. GX、DX などポストコロナにおける建築・都市を取り巻く主要な動向について、情報共有するとともにディスカッションを実施した</p>
<p><b>委員会活動の問題点  ・課題</b></p>	<p>—</p>
<p><b>その他</b></p>	<p>—</p>